学校番号	１０１２

令和８年度　音楽科

教科	音楽	科目	(学)保育音楽	単位数	２単位	年次	３年次
講座名	保育音楽Ⅱ						
使用教科書							
副教材等	見てわかる！たっぷり！手あそび・歌あそび（自由現代社）						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・この講座は、楽典、階名唱、手遊び歌の実演・創作、ピアノ演奏の４つの分野を年間通して勉強します。
・学習の到達度は、授業で配布するワークシートや実技テスト、筆記テストで評価します。
・それぞれの活動に先入観や好き嫌いなく取り組むことで、保育の現場で必要とされる音楽の力を広げ、深めることができます。
・この講座で取り組んだことが、保育の現場で生かされ、皆さんの支えとなることを願っています。

2　学習の到達目標

・楽譜を読む力をつけ、様々な曲ですぐに活用できるようにする。
・発声のしくみ、発声の基本を理解し、声を出した状態の良し悪しを判断できる力をつけたい。
・鍵盤楽器（ピアノ、キーボード）の基礎技術を獲得する。
・コードネームを理解し、簡単な伴奏付けができるようにする。
・自分の演奏、パフォーマンスに対する表現意図を持ち、表現力を高める。
・自分の演奏、表現に主体的・協同的に取り組み、音楽との関りを深める。

3　学習評価(評価規準と評価方法)

4　学習の活動

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	・曲想と音楽の構造や文化的・歴史的背景などとの関わり及び音楽の多様性について理解している。（知識） ・創意工夫を生かした音楽表現をするために必要な技能を身につけ、歌唱、器楽、創作で表している。（技能）	音楽を形作っている要素や要素同士の関連を知覚し、それらの働きを感受しながら自己のイメージをもってどのように表すかについて表現意図をもって音楽表現を創意工夫することや、音楽を評価しながら良さや美しさを自ら味わって聴いたりしている。	保育の現場で活用される音楽や音楽文化に関心をもち、楽典、階名唱、手遊び歌の実演・創作、ピアノ演奏の学習等に主体的・協同的に取り組もうとしている。
上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。			

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
1学期	手遊びを楽しもう	＜手遊び歌＞ ごんべさんのあかちゃん おはぎのよめいり おたまじゃくし	a:歌う喜びを味わい、イメージをもって歌う学習に取り組もうとしている。 b:音楽を形づくっている要素を知覚し、それらの働きが生み出す雰囲気や特質を感受しながら、歌詞の内容と関わらせてどのように歌うか、表現意図をもっている。表現したい事を伝える為の歌唱技術を身に付けている。 ｃ：日本の手遊び歌に興味を持ち、主体的に取り組んでいる。	実技テスト ワークシート	実技テスト ワークシート	実技テスト ワークシート
	手遊びを作ろう	＜創作＞ おはぎのよめいりをモチーフに手遊びを作ってプレゼン！	a:作品を記譜、記録したり、互いに発表しあったりする活動に関心をもち、取り組もうとしている。 ｂ：伝えたい内容を分かりやすく表現し、できあがった作品について音楽の諸要素の働きがイメージにふさわしいものになっているか考えながら鑑賞している。 ｃ：手遊びの楽しさや子供たちへの意義を感じながら主体的に取り組んでいる。	実技テスト ワークシート	実技テスト ワークシート	実技テスト ワークシート
	ピアノを練習するために	＜楽典・ソルフェージュ＞ 繰り返し記号 いろいろな記号 拍子について 階名唱	a：楽譜を読譜し、表現したい事を伝える為の技能を身に付けている。 ｃ:楽譜に書かれた情報を読み取り演奏するための学習に主体的に取り組んでいる。	ワークシート		ワークシート 筆記テスト
	ピアノで曲を発表しよう	＜ピアノ演奏＞ 任意のピアノ曲	a: ピアノを演奏するために必要な技能を身につけている。 ｂ：楽譜から読み取った情報を自分らしく創意工夫し、演奏、表現しようとしている。 ｃ：ピアノの練習方法を身に付ける為の学習と発表に主体的に取り組んでいる。	実技テスト ワークシート	実技テスト ワークシート	実技テスト ワークシート

2学期	手遊び歌・リズム遊びを作ろう	＜劇遊び＞ わくわくもりの動物たち ブレーメンの大サーカス	a: 表現したい事を伝える為の歌唱技術を身に付けている。 b:音楽を形づくっている要素を知覚し、それらの働きが生み出す雰囲気や特質を感受しながら、歌詞の内容と関わらせてどのように歌うか、表現意図をもっている。 c:歌う喜びを味わい、イメージをもって歌う学習に主体的に取り組もうとしている。	実技テスト ワークシート	実技テスト ワークシート	実技テスト ワークシート
	ピアノを演奏するために	＜楽典・ソルフェージュ＞ 調性について 聴音 階名唱	a: 楽譜を読譜し、表現したい事を伝える為の技能を身に付けている。 c: 楽譜に書かれた情報を読み取り歌い、リズム打ちをするための学習に主体的に取り組んでいる。	ワークシート		ワークシート 筆記テスト
	ピアノで曲を発表しよう	＜ピアノ演奏＞ 任意のピアノ曲	a: ピアノを演奏するために必要な技能を身につけている。 b：楽譜から読み取った情報を自分らしく創意工夫し、演奏、表現しようとしている。 c:ピアノの練習方法を身に付ける為の学習に主体的に取り組んでいる。	実技テスト ワークシート	実技テスト ワークシート	実技テスト ワークシート
3学期	手遊びを知ろう	＜手遊び歌＞ ふれあいわらべうた より げんこつやまのたぬきさん おてらのおしょうさん たけやぶのなかから 他	a: 表現したい事を伝える為の歌唱技術を身に付けている。 b:音楽を形づくっている要素を知覚し、それらの働きが生み出す雰囲気や特質を感受しながら、歌詞の内容と関わらせてどのように歌うか、表現意図をもっている。 c: 歌う喜びを味わい、イメージをもって歌う学習に主体的に取り組もうとしている。	実技テスト ワークシート	実技テスト ワークシート	実技テスト ワークシート
	ピアノを練習するために	＜楽典・ソルフェージュ＞ プリント「コードについて1,2,3」	a:楽譜を読譜し、表現したい事を伝える為の技能を身に付けている。 c: 譜に書かれた情報を読み取り、鍵盤を使ったコードの学習に主体的に取り組んでいる。	ワークシート		ワークシート 筆記テスト

	ピアノで表現しよう	＜ピアノ演奏＞ 任意のピアノ曲 童謡弾き歌い	a: ピアノを演奏するために必要な技能を身につけている。 ｂ：曲にふさわしい表現で童謡を弾き歌いしようと創意工夫している。 c: ピアノの練習方法を身に付ける為の学習に主体的に取り組んでいる。	実技テスト ワークシート	実技テスト ワークシート	実技テスト ワークシート
	伴奏を作ろう	＜創作＞ コードを付けてピアノを演奏しよう。 自分でアレンジして演奏しよう。	a:コードの知識やピアノの技術を駆使し、自然な伴奏が創作できる。 ｂ:できあがった作品について音楽の諸要素の働きがイメージにふさわしいものになっているか考えながら創造的に聞いている。 ｃ:主体的に作品を記譜、記録したり、互いに発表しあったりする活動に関心をもち、主体的に取り組もうとしている。	実技テスト ワークシート	実技テスト ワークシート	実技テスト ワークシート
	手遊び歌を実演しよう	＜手遊び歌＞ 任意の手遊び歌	a: 表現したい事を伝える為の歌唱技術を身に付けている。歌う喜びを味わい、イメージをもって歌う学習に主体的に取り組もうとしている。 b:音楽を形づくっている要素を知覚し、それらの働きが生み出す雰囲気や特質を感受しながら、歌詞の内容と関わらせてどのように歌うか、表現意図をもっている。 c: 歌う喜びを味わい、イメージをもって歌う学習に主体的に取り組もうとしている。	実技テスト ワークシート	実技テスト ワークシート	実技テスト ワークシート
	ピアノで発表しよう	＜ピアノ演奏＞ 任意の手遊び歌の伴奏 任意のピアノ曲	a: ピアノを演奏するために必要な技能を身につけている。伴奏に必要な音楽の要素を理解している。 ｂ：歌詞と表現のつながりを意識し、伴奏として自然な表現などを創意工夫している。 c: ピアノの練習方法を身に付ける為の学習に主体的に取り組んでいる。	実技テスト ワークシート	実技テスト ワークシート	実技テスト ワークシート

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度